

2022（令和4）年度
事業報告書

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

公益財団法人日本室内楽振興財団

はじめに

2022年（令和4年）年度は、当財団の事業の柱である「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ2023」の前年度にあたり、参加の募集、予備審査による出場団体の決定、広報・宣伝活動などの開催準備を行いました。

また、コンクール&フェスタ優勝団体による日本国内での巡回公演「グランプリ・コンサート」は、第10回大会の中止に伴い、該当する優勝団体がなかった為、過去のフェスタ入賞団体の協力を得て、代替公演を全国8地区で開催しました。

さらに、室内楽の演奏活動及び教育普及活動に対する助成事業や広報誌の発行、調査研究事業を行いました。

公益事業 1

(1) 国際的な室内楽コンクールの開催に関する事業(22, 299千円)

2022(令和4)年度は、「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ2023」の開催に関して、以下の事業を実施しました。

1. 参加団体の募集

2022年5月9日(月)～10月10日(月祝)の期間に、国内外での募集告知を実施し、参加団体の募集を行いました。

- a. 国内外の音楽関係の雑誌及びWEBサイトを中心に募集告知
 - ・国内:「音楽の友」(紙媒体・WEB バナー広告)、「ぶらあぼ」(紙媒体・WEB 広告)ほか
 - ・海外:Musicalchairs(WEB 情報掲載), Backtrack (WEB 情報掲載), Chamber Music America (紙媒体,E-mail レター), Strad (WEB バナー)ほか
- b. 募集要項及び募集告知チラシの配布
 - ・国内:主要な音楽学校、過去の参加団体、ホール、審査委員含む音楽関係者、大使館ほか
 - ・海外:過去及び現在の審査委員・参加団体、ミュンヘン・バンフなど主要な室内楽コンクールや音楽祭、各国の主要な音楽大学・音楽院ほか
- c. ホームページでの募集告知
 - ・財団ホームページ及びSNS(Facebook, Twitter)での募集告知
 - ・国際音楽コンクール世界連盟(WFIMC)ホームページでの開催概要掲載及び募集告知

2. 募集結果と予備審査の実施

- a. 世界34の国／地域から161団体(うち海外141団体)の応募があり、11月～12月にかけて予備審査を下記の要領で実施しました。
 - ・コンクール予備審査:実施期間／11月2日(水)～11月5日(土)の4日間
予備審査委員／堤剛(審査委員長・チェロ)、小栗まち絵(ヴァイオリン)、久合田緑(ヴァイオリン)、大島路子(ヴィオラ)、大友肇(チェロ)、練木繁夫(ピアノ)
 - ・フェスタ予備審査:実施期間／11月29日(火)、12月1日(木)、12月2日(金)の3日間
予備審査委員／呉信一(審査員長・トロンボーン)、河野正孝(副審査員長・オーボエ)、高橋満保子(ヴァイオリン)、中谷満(打楽器)、宮下朋樹(ピアノ)、藤野一夫(アートマネージメント)
- b. 予備審査の方法
コンクール、フェスタともに応募団体から提出された映像を出席の予備審査委員が視聴の上採点し、出席委員の合議により、予備審査通過団体を決定しました。
- c. 予備審査結果の連絡
予備審査で決定した合否結果を、開催委員会全員の承認を経て、全応募団体にメールで通知し、参加の意思を確認した33団体に対して、参加にあたっての詳細をメールにて送付しました。

3. 開催記者発表の実施

日 時:2023年3月22日(水) 15時~/会場:ホテルニューオータニ大阪

出 席:松本正義(開催委員会会長)、大橋善光(開催委員会副会長)、牧野立太(運営本部長)
堤剛(コンクール審査委員長)、呉信一(フェスタ審査員長)

内 容:開催要項、参加33団体の詳細、チケット発売、フェスタ一般審査員の募集、披露演奏会等の開催概要を発表しました。

4. 開催に向けての告知と準備

- a. ポスター、開催リーフレット、入賞団体披露演奏会チラシの印刷と配布
- b. 一般及び音楽関係媒体、SNS での開催告知
- c. 財団ホームページのリニューアル及び大阪国際室内楽コンクール&フェスタ2023特設ページの開設
- d. フェスタの一般審査員、Web 審査員の募集告知
2022年冬の先行募集と2023年一般募集の2回実施
- e. 各会場との調整、宿泊・交通の手配含む開催に向けての準備作業

5. 歴代の優勝・入賞団体によるコンサートシリーズの開催

国際的にも活躍する、歴代のコンクール優勝・入賞団体による、リサイタル・シリーズ3公演を大阪で開催しました。

名 称:ザ・フェニックスホールに集うトップアンサンブルシリーズ2022-2023

会 場:あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール(大阪市北区)

- 2022年 9月12日(月) アタッカ・クアルテット (アメリカ) 第7回第1部門第1位
- 2022年12月11日(日) アンサンブル・ミクスト (日本) 第7回第2部門第3位
- 2023年 2月26日(日) ドーリック・クアルテット (イギリス) 第6回第1部門第1位



(アタッカ・クアルテット公演 9月12日)

(2)室内楽の演奏会開催(11,009千円)

2022(令和4)年度は以下の事業を実施しました。

1. 「グランプリ・コンサート2022」代替公演の開催

「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」の優勝団体を全国に紹介することを目的に、毎年国内約10ヶ所で巡回公演を行ってきたが、2020年大会の中止に伴い、前年度に続き「グランプリ・コンサート」代替公演としての開催となりました。

本年度はフェスタ部門で日本の団体として唯一入賞を果たした打楽器集団「男群」(2014年第8回大会のフェスタ部門銅賞)が全国8都市で公演を行いました。

『グランプリ・コンサート2022』代替公演

日付(2022年)	公演名	会場
10月30日(日)	静岡	沼津市民文化センター
11月1日(火)	宮崎	小林市文化会館
11月3日(木)	大分	くにさきアストホール
11月5日(土)	熊本	益城町文化会館
11月7日(月)	大阪	住友生命いずみホール
11月9日(水)	鳥取	鳥取市民会館
11月11日(金)	高岡	富山県高岡文化ホール
12月18日(日)	三重	三重県文化会館

助成:公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション



(打楽器集団「男群」静岡・沼津公演 10月30日)

公益事業 2

(3)室内楽に関する各種活動への助成(4,475千円)

2022(令和4)年度は選考委員会で決定した以下の事業に助成金を交付しました。

2022(令和4)年度 助成金交付事業

(単位:円)

	事業名	申請者	開催地	開催月	金額
1	定期公演B～室内楽シリーズ Vol. 11～15	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団 理事長 田中美幸	京都文化博物館 京都府民ホールアルティ	2022.4 他	250,000
2	月見の里室内楽アカデミー2022	袋井市月見の里学遊館 館長 根津 幸久	静岡県袋井市 月見の里学遊館	2022.4 他	200,000
3	直方谷尾美術館第47,38,48,49, 50回室内楽定期演奏会	かんまーむじーく のおがた 渡辺伸治	直方谷尾美術館(福岡県)	2022.5	200,000
4	音楽が見える! 第29,30,31,32回 演奏会	古典四重奏団 田崎瑞博	和光大学ポプリホール鶴川他	2022.5 他	300,000
5	ピアノトリオ MIYABI コンサート Vol. 2	株式会社スマートシンフォニー 田中幸成	京都市北文化会館ホール	2022.5	150,000
6	訪問プログラム 2022	特定非営利活動法人 ミュージック・シェアリング 理事長 五嶋 みどり	日本全国8都道府県の 学校や病院など18施設	2022.6	150,000
7	東京現音計画#17～ ミュージシャンズセレクション6: 神田佳子	東京現音計画 有馬 純寿	杉並公会堂 小ホール	2022.7	100,000
8	ピアノデュオ新崎姉妹リサイタル 「ピアノアンサンブルの世界～ 2台ピアノデュオ&ピアノ連弾」	新崎姉妹リサイタル実行委員会 新崎誠実	那覇市パレット市民劇場	2022.12	100,000
9	Quartet Biennale YOKOHAMA2022	横浜学友会 平井 満	サルビアホール	2022.9 他	300,000
10	スティーヴン・イッサリス公開 マスタークラス&曲目解題コンサート	横浜市神奈川区民文化センター かなつくホール 館長 木下龍一	横浜市神奈川区民文化センター かなつくホール	2022.9	200,000
(11)	3歳から大人まで楽しめる! クリスマスコンサート	Chamber Music Atelier Kobe 神原玲奈	神戸市立中央区文化センター 多目的ルーム	2022.12	100,000
12	「フランク・ブリッジを集めて2022」 室内楽演奏会	森本千絵	名東文化小劇場(名古屋市)	2022.9	100,000
13	神に愛された作曲家セザール・フランク ーフランク生誕200年記念公演ー	公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団 理事長 堀場 厚	京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ	2022.10	200,000

14	ヴァイオリニスト鈴木舞・ピアニスト 福原彰美によるデュオリサイタル	鈴木舞	赤坂ストラドホール	2023.2	100,000
15	大島莉紗&藤本紀子デュオ リサイタル	大島莉紗	西宮プレラホール	2022.12	100,000
16	TRIO VENTUS リサイタル及びアルバム制作事業	トリオ・ヴェントゥス 鈴木 皓矢	豊中市文化芸術センター他	2023.2	200,000
合 計					2,750,000

公益事業 3

(4) 室内楽に関する広報誌等の発行に関する事業 (4, 545 千円)

2022(令和4)年度は、以下の通り広報誌「奏」の内容を一新し、下記の通り発刊いたしました。

○「奏」57号 6月 1日発行 2,200部

○「奏」58号 10月30日発行 5,500部

※各号とも音楽関係団体、学校、会館、財団関連企業、および無料 DM 会員等に配布しました。

(5) 室内楽に関する調査研究事業 (3, 524 千円)

2022(令和4)年度は、以下の事業を実施いたしました。

1. 「国内のアジア音楽の演奏、普及活動の実例」に関する調査事業

国内の民族音楽の実情と普及状況の調査のため、沖縄県での現地調査を実施しました。

期 間:2023年2月18日(土)~20日(月)

参 加:藤野一夫(委員長)、伊東信宏(委員)、牧野立太(財団)、河井拓(財団)、
中山朝陽(神戸大学大学院)、協力:谷本裕(沖縄県立芸術大学教授)

調 査:三味線公演(国立劇場おきなわ)、八重瀬町民族芸能体験など出演者との懇談も
含めて、沖縄芸能の現状と展望について調査を実施し報告をまとめました。

2. 「室内楽との触れ合いの場」創出に関する研究事業

室内楽の聴衆を育てる試みとして、子供を対象とした「室内楽との触れ合いの場」創出ための
モデル事業を、住友生命いずみホールとの共催事業として2回実施しました。

1) 「こどもクラシックミュージックアトリエ～冒険の書～音楽の国へ」(無料招待)

開催日: 2022年8月28日(日)午前11時、午後2時 各60分

会 場: 住友生命いずみホール(ステージ上で鑑賞)

演 奏: 弦楽四重奏/上敷領藍子(Vn)、相原瞳(Vn)、後藤彩子(Va)、佐藤響(Vc)

内 容: 物語仕立てで、参加しながら弦楽器の演奏方法を自発的に見つけるコンサート

参 加: 抽選による小学生と保護者合計54組166人

2) 「こどもクラシックミュージックアトリエ Vol.3」(無料招待)

開催日： 2023年2月17日(金)午前11時、午後2時 各45分

会 場： 住友生命いずみホール(会場内とステージ上での鑑賞)

演 奏： 江戸聖一郎(Fl)、上敷領藍子(Vn)、後藤彩子(Va)、佐藤響(Vc)

内 容： ホール内を探検しながら音楽を楽しんで回るコンサート

参 加： 抽選による未就学児と保護者合計54組112人



こどもクラシックミュージックアトリエ〜冒険の書〜(8/28) こどもクラシックミュージックアトリエ Vol.3(2/17)

3. 「コロナ禍におけるコンクール対応」に関する調査事業

中止となった「第10大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」の経緯を、神戸市内で開催されたシンポジウム「コロナ禍に直面した国際コンクールの現状と展望」(2月4日開催)にて報告、国際コンクール世界連盟に加盟する他の国内コンクールとの意見交換を行いました。

4. 調査研究委員会の開催

2022年度の調査研究の実施状況の報告と、2023年度の実施計画について検討を行いました。

開催日：2023年3月30日(木)午前10時30分 読売テレビ内会議室

出席者： 委員長	藤野 一夫	芸術文化観光専門職大学 副学長
委員	伊東 信宏	大阪大学・大学院教授
委員	後藤 彩子	ヴァイオラ奏者、元シューマン・クアルテット

